



企・画・展・情・報

さんまるミュージアムでは、8月31日まで企画展「第37次発掘調査最新情報展 西盛土西側の発掘」を開催しています。

昨年の発掘調査で出土した土器や石器・土偶などのほか、キノコ形土製品や脚についている石皿片など特徴のある出土品も展示しています。



また、9月13日からは「北盛土の様相（仮題）」を開催します。三内丸山遺跡からは3つの盛土が見つかっています。その中でも北盛土は、盛土の様子が一番良く分かっています。縄文人がどのように盛土をつくったのか、また、盛土から出土した遺物を展示する予定です。

「土器と土偶を作つて、色をつけよう」や「料理をしてみよう」などこれから実施するメニューもあります。参加希望の方は、縄文時遊館までお問い合わせください。

【ギャラリートーク】

十一月まで毎週日曜日午後二時三十分からさんまるミュージアムで専門職員による

三内丸山遺跡では、季節ごとにお祭りを開催しています。夏休み中の八月九・十日と十六・十七日には縄文夏祭りを、秋の九月六・七日には縄文大祭典を行います。

復元大型掘立柱建物と同じくらいの高さから遺跡を眺望できる大人気の「縄文パノラマ

五月三日～六日、縄文春祭りを開催しました。好天にも

【縄文パノラマビュー】

祭しがつたよ！ 縄文春祭り

マビューゼラリー」などのいろいろなイベントを行う予定です。詳しい内容が決まりましたら、ホームページ等でお知らせいたします。お楽しみに！

お祭りのお知らせ

恵まれ、四日間で約一万五千人の見学者にご来場いただきました。

遺跡内を回り、木のくさびを用いた丸太割りや弓矢などの体験に挑戦して宝物を集め、「さんまる宝さがしウォーキング、春」などいろいろなイベントを開催しました。



さんまるで縄文を体験しよう！

【さんまる縄文体験】

ものづくりなどの体験を通して、三内丸山遺跡や縄文時代への理解を深めてもらうために行っています。五月十七日には約三十名の小学生が「矢じりを作ろう」を体験しました。

るギャラリートークを開催しています。各テーマに沿った展示遺物の解説などを行っており、みなさんの疑問や質問にお答えします。ホームページに日程と内容が掲載されていますのでぜひご参加ください。



【矢じりをつくろうの様子】



【さんまる宝さがしウォーキングの様子】

三内丸山遺跡のご案内

休館日
12月30日～1月1日 見学料 無料

開館時間

10月～5月は9時～17時
6月～9月は9時～18時
(入場は閉館の30分前まで)

さんまるミュージアムの定時案内
10：30～、13：30～の2回行っています
(所要時間20分)

ボランティアガイドの定時案内

1回目は9時15分から
その後は10時から1時間ごと、最後は16：00から
(所要時間：約50分)

見学のお問い合わせ先：017-766-8282(三内丸山応援隊)

ギャラリートークのご案内

さんまるミュージアム内で行っています。
5月～11月の毎週日曜日(所要時間：約20分)
14：30～※8／3・10・17は行いません。

当課専門職員による解説
017-781-6078(縄文時遊館)

交通機関

□青森市営バス
J.R青森駅から⑥番乗り場「運転免許センター」行き
三内丸山遺跡前で下車 料金310円 約30分

□ねぶたん号
J.R新青森駅南口から左回り乗車
三内丸山遺跡前で下車 料金200円 約10分



【JOMONぐるぐる】

組などを紹介しています。
また、キッズサイト「JOMONぐるぐる」は、それぞれの縄文遺跡の特色や、世界遺産登録へ向けた取り組みなどを紹介しています。
「JOMONぐるぐる」は、JOMONの魅力を楽しく学べる内容が盛りだくさんです。ホームページをご覧になり、ぜひ遺跡へお出かけください。

縄文遺跡群ホームページ公開